

にっぽん丸 新型コロナウイルス感染症への取り組み

弊社では、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、今後のクルーズは、（一社）日本外航客船協会の「外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を基に、（一財）日本海事協会の認証を取得した、商船三井客船「新型コロナウイルス感染症予防対策マネジメントマニュアル」に則り、運航いたします。クルーズお申込みの際やご乗船前に、本取り組みについて、必ずご一読賜りますようお願い申し上げます。

お客様に、安全に安心してにっぽん丸クルーズをお楽しみいただけるよう、乗組員・スタッフ一丸となって、感染症予防体制を徹底してまいります。お客様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

●ご予約時のお申込み条件

当面の間、お客様のご予約条件につきまして、以下に該当するお客様は、ご家族・ご同行者・ご同室の方も含め、ご乗船をお断りさせていただきます。なお、基礎疾患のある方、特に呼吸器系疾患のある方は、事前にかかりつけ医にご相談の上、お申込みください。

- a) 乗船日前日より遡って14日以内に37.5°C以上の発熱、咳、のどの痛み、筋肉痛（運動によるものは除く）、倦怠感、息苦しい、味覚・嗅覚に異常などの症状を有した方
- b) 乗船日前日から遡って14日以内に海外渡航歴を有する方
- c) 乗船日前日から遡って14日以内に新型コロナウイルス感染症と診断された方、もしくは感染の疑わしい方と濃厚接触*をした方
*手で触れることの出来る距離（目安1メートル）で、必要な感染予防策なしで15分以上の接触（交通機関等公共の場での一時的な接触は除く）
- d) 新型コロナウイルス感染症により入院または自宅・ホテル等で療養されていた方で、乗船日前日から遡って14日以内に退院または療養期間を終了された方

※a)～d)に該当する方はクルーズ代金にかかる取消料は免除させていただきます。

e) その他の条件

- ・乗船前のPCR検査において、検査結果が「高リスク」もしくは「再検査」と判定された方、PCR検査を受検されなかった方
- ・マスクの着用が困難な方（船内や寄港地では、マスクの着用が義務となります。）
- ・新型コロナウイルス感染症の症状が重症化しやすい呼吸器疾患用医療器具（酸素ボンベ・酸素濃縮器等）をご利用の方
- ・2歳未満の乳幼児は乗船できません。
- ・2つ以上のクルーズを連続しての乗船はできません。（下船日と次航の乗船日が同一日となるもの）

●ご乗船のお客様へのお願い

❖感染症予防、検温

ご乗船 14 日前からの健康状態の確認と検温をお願いします。また、ご乗船前や船内での検温にご協力をいただきます。乗船までの日常生活や船までの移動、乗船手続きにおいても、マスク着用など感染症の予防対策をお願いします。体調がすぐれないお客様は無理をせずご乗船をお控えください。

❖健康質問票

事前にお渡しする健康質問票をご記入の上、ご乗船日にご持参ください。

❖マスク着用の義務化

船内や寄港地では、お客様、乗組員・スタッフの安全を考慮し、マスクのご着用が義務となります。ご参加中に必要となるマスクをあらかじめご準備ください。

<ご参考：厚生労働省ホームページ 健康や医療相談の情報>

https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



❖ソーシャルディスタンスの確保

受付場所では距離を保ち、密集にならないように、指定された時間にお越しください。受付時間は、ご乗船書類でお送りする「ご乗船当日のご案内」をご確認ください。

※PCR 検査の唾液採取後からご乗船当日までの期間、日常生活において公共交通機関のご利用、人ごみへの外出やご同行者以外の方との会食をお控えいただくなど、感染予防と体調管理に努め、お過ごしくださいますようお願い申し上げます。大切なお客様と乗組員・スタッフの笑顔のために、ご理解ご協力のほどお願いします。

●乗船受付時

❖検温の実施

❖健康質問票のご提出

❖ご乗船前に手指の消毒

※商船三井客船発行の乗船券のご提出、および本人確認書類をご提示の上、乗船手続きをお済ませください。

(国土交通省の指導により、乗船券を乗船証にお引き替えの際、本人確認書類の提示が必要となりました)

※検温および健康質問票の結果として、乗船前の検温で 37.5℃以上の発熱があった場合、または健康質問票の記載内容に応じて、ご家族・ご同行者・ご同室者を含め、ご乗船をお断りします。この場合におけるクルーズ代金にかかる取消料は免除とさせていただきます。なお、交通費・宿泊費・宅配便などの諸費用はお客様のご負担となります。

●乗船中

❖マスク着用の義務化

船内や寄港地では、お客様、乗組員・スタッフの安全を考慮し、マスクの着用が義務となります。ご参加中に必要となるマスクをあらかじめご準備ください。

❖こまめな手洗い・うがい、手指の消毒などの励行

咳・くしゃみ・トイレのあと、お食事の前や自室にお戻りの際など、こまめな手洗い・うがい・手指の消毒の励行をお願いします。船内各所にアルコール系消毒液を設置しております。また、咳エチケットにご協力ください。

❖検温を実施

毎日の検温にご協力をお願いします。

❖体調がすぐれない場合

乗船中の場合、直ちに自室から2階フロントデスクに船内電話にてご連絡ください。寄港地上陸中の体調不良についても船のフロントデスクにご連絡ください。フロントデスクより船医に連絡をとります。船医の診断後、症状によっては隔離、もしくは次の寄港地での下船をお願いする場合があります。お客様ならびに乗組員・スタッフにおいて、新型コロナウイルス感染症の症状が疑われる方が発生した場合は、船内イベントの中止や自室待機をお願いする場合があります。

❖位置情報の収集

船内で感染者が発生した場合における濃厚接触者等を特定するため、関係機関への情報提供を目的として、QRコードを活用した位置情報を収集させていただきます。収集する情報は位置情報・日時・お客様番号・客室番号・ベッド番号・着席場所となります。

❖お客様の共用スペースの消毒体制を強化

手すり、ドアノブ、パブリックトイレ、エレベーターの押しボタンなどを中心に頻繁に消毒を実施します。また、船内各所にはアルコール系消毒液を設置します。

❖お料理・お飲み物の提供方法を変更

お食事やティータイムでは、お客様が調理用器具（トングやレードル）などを共用するビュッフェ（セルフサービス）スタイルを中止し、お料理・お飲み物の提供方法を変更します。

❖船内施設・イベント内容の一部休止

カジノコーナー、ドルフィンホールバー、サウナ（グランドバス内）、ダンスタイム、出港時の飲料や紙テープサービス

❖空気清浄機を設置

全客室に空気清浄機を設置します。また清掃時などに換気に務め、空気の入替えを行います。船内の空調では、送風装置に抗ウイルスフィルターと空調システム用殺菌灯を設置しています。

❖ソーシャルディスタンスの工夫

お客様にお集まりいただく船内のお食事や催し物などについては、内容の変更や人数を制限します。また、お客様同士、乗組員・スタッフの距離を保ち、密集にならないように、イベントの内容、オプションツアーの運営方法が変わります。

❖寄港地での防疫体制を強化

1. 寄港地では（一社）日本旅行業協会などのガイドラインに沿って、オプションツアー（商船三井客船企画・実施）を実施します。
2. オプションツアーに組み込まれている訪問地、食事施設、交通機関は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策がとられていることを確認しています。
3. オプションツアーに利用するバスは、出発前に車内をアルコール消毒します。また、定員を制限して運行します。
4. オプションツアーのバス乗降口に、手指のアルコール系消毒液、除菌マットを設置します。
5. 上陸前および帰船時は、乗下船口で検温を実施します。
6. 帰船時は、手指を消毒の上、ご乗船いただきます。（アルコール系消毒液を使用）

❖乗組員・スタッフの感染症対策を強化

- ・乗組員・スタッフは、定期検査を実施します。
- ・乗船中は、1日2回の検温の実施、健康状態を確認します。
- ・サービス提供時に、マスクや手袋、フェイスシールド、防護服等を着用する場合があります。

❖下船時の対応

- ・マスク着用など感染症の予防対策をお願いします。
- ・下船時に検温を行います。37.5℃以上のお客様または体調不良の方、およびそのご家族、ご同行者、ご同室者については、診察結果が出るまで船内待機となります。

・お客様同士の十分な距離を保つため、これまで以上に下船に時間がかかる場合があります。事前に予約の必要な交通機関でご帰宅のお客様は、お時間に十分な余裕を持ってご予約ください。

●有症者・感染者が発生した場合

◆新型コロナウイルス感染症を疑われる方（有症者）が発生した場合

発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、関節・筋肉痛、下痢、味覚・嗅覚の異常など、船医が新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染を強く疑う場合、新型コロナウイルス感染症有症者と判断します。

クルーズ中、船内で有症者が発生した場合は、その時点で一旦、船内イベントを中止とし、全ての方に自室待機をお願いします。この場合、船内は保健所の指示に基づく対応とさせていただきます。

- ・有症者の方：別室に隔離、検査を実施します。
- ・有症者と同室など濃厚接触者の方：別室に隔離、経過観察を実施します。
- ・その他の方：自室待機をお願いします。

◆検査の結果

・有症者の方が陽性と判定された場合：有症者は感染者すなわち病原体保有者として確定診断となりますので、この時点でクルーズは中止とし、引き続き全ての方に自室待機をお願いします。感染者ならびに濃厚接触者は、保健所の指示に従っていただきます。

・有症者の方が陰性と判定された場合：有症者は、発症当初は検査で陰性となることがありますので、新型コロナウイルス感染症が否定された訳ではありません。船医が総合的に判断し、新型コロナウイルス感染症を特に強く疑う所見が認められた場合は、クルーズを中止させていただく場合があります。

※有症者は保健所の指示により下船後速やかに、医療機関にて診察ならびに再検査が行われます。従い、有症者の濃厚接触者は、有症者の再検査の結果が判明するまでは濃厚接触者とみなされますため、保健所の指示に従っていただきます。

◆下船時のご留意事項

1. 有症者の方・感染者の方は、保健所の指示に基づいてのご移動となります。
2. 有症者の方・感染者の方のご家族・ご同行・ご同室などの濃厚接触者の方は、公共交通機関のご利用は避けていただくようお願いします。
3. 濃厚接触者となられた方のご帰宅に際し、感染症対策が施されたタクシーを斡旋させていただきます。また、遠方よりお越しの方で、ご宿泊先等の手配が必要な方は、宿泊先と移動手段として感染症対策が施されたタクシーを斡旋させていただきます。なお、交通費・宿泊費・宅急便などの諸費用はお客様のご負担となります。

◆マスク着用やソーシャルディスタンスへの配慮等の感染予防対策にご協力をいただけない場合、本船乗組員または当社の係員が安全確保と船内秩序の維持のために職務上の注意を行います。

◆船内衛生管理強化のため、当面の間、クルーズ発着港および寄港地におけるご訪船者はお断りさせていただきます。

※本対応は、今後の新しい知見や社会全体の感染症対策の進展等に応じて変更となる場合があります。

※にっぽん丸は、国の指導に基づき業界団体が定めるガイドラインを遵守します。

※今後の新型コロナウイルス等感染症の拡大状況や各寄港地の受入状況等により、スケジュールおよび船内サービス・イベントの変更または運航を中止する場合があります。

商船三井客船クルーズデスク

フリーダイヤル：0120-791-211 携帯電話から：03-5114-5280

〒107-8532 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 5 階

営業時間／10:30～15:00 ※土曜・日曜・祝日はお休みとなります。

※諸事情により営業時間が変更となる場合があります。

○ [ダイワグループのにっぽん丸 サイトに戻る](#) >>